

通信小海

あわれみと警鐘

牧師 水草修治



三月二十五日、能登半島沖でM7級の大きな地震が発生した。死者、重軽傷者、家屋を失った方々はほんとうに気の毒である。が、不幸中の幸いではあった。それは、能登半島西岸に位置する志賀原子力発電所の二つの原子炉が、「たまたま」停止しており、震源が「たまたま」十七キロメートルずれていたからである。もし、これらが運転中に壊れたら、放射能が北西の風に運ばれて、能登半島から富山、岐阜、新潟・北信方面は、今頃チエルノブイリのように人ひとり住めなくなっていただろう。今回の地震は原発設計の想定を超える規模の地震だった。この地域にはM7の地震などないとされていたのである。

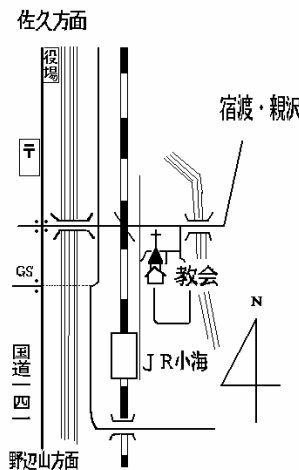
◀今月の御言葉▶
 「時が満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい。」マルコ福音書二：十五

志賀原発の二つの「たまたま」に、私たちはあわれみ深い神の警鐘を聞くべきではなからうか。近々確実に起こる東海大地震の想定震源域の真上に浜岡原発があり、宮城県沖地震の場所には女川原発がある。現在、この狭い地震列島に原発は五十基以上もある。

「でも原発がないと電力が足りなくなるのでは？」と不安がる向きもあるが、慶応大 学教授藤田祐幸博士は言う。「電力会社は稼働停止のリスクが高い原発のバックアップとして、ハイスピードで火力発電所を建設してきました。今、日本にある火力発電所は、『原発を稼働させるため』に、普段は能力の半分も稼働していません。原発での発電量をすべて火力に置き換えても、七割程度の稼働で事足りる計算になります。」
 なぜ国は原発にこだわるのか？「原子力開発は自動的に核武装する力を保持することになる」と岸信介元首相は自伝中に記してい

日本同盟基督教団小海キリスト教会 牧師 水草修治
 会堂・牧師館 南佐久郡小海町大字小海四三三五 二七
 〒三八四一一 二二 二六七九二四七七六
 カンパ宛先〒振替005300 61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 サンデースクール 午前八時四五分
 朝礼拝 午前十時から十一時半
 夕礼拝 午後八時から九時

水曜日 祈り会 午前十時半と午後七時半
 ＊海尻・川上・南相木で毎月家庭集会あり。
 ＊個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

る。孫の現首相の核武装論の源である。

紀元前二千年パレスチナにソドムという町があった。ソドムには官司や巫女が参拝者と淫らなことをしたり、幼児をいけにえにささげる宮があった。ソドムは不道徳な町であり、その悪臭は天にまで届いていた。それでも神はただちにはこの町を滅ぼさず、外的の侵攻による警告をお与えになったが、なおモソドムは悔い改めようとはしなかった。その後ついに神のさばきが下る。天から火と硫黄の雨が降り注ぎソドムは滅び、その遺跡は今も死海の南端の底にあるという。

また、古代アッシリヤに二ネベという都があった。アッシリヤは暴虐に満ちた軍事帝国で、周囲の国々を次々に滅ぼして、住民を強制移住・混血させて民族のアイデンティティを奪い取ってきた。神はこのアッシリヤに預言者ヨナを遣わされた。ヨナは二ネベの町を巡り歩いて警告した。「あと四十日すると二ネベは滅ぼされる。」と。すると、二ネベの人々は神を信じ、断食が布告され、身分の高いものから低い者までみな悔い改めて神の前にひれ伏した。

すると、神はこの二ネベを救し、四十日経つても、さばきの火は降らなかったのである。二ネベなど滅びよと思っていた預言者ヨナは不機嫌になった。しかし、神は言われた。「わたしはこの大きな町二ネベを惜しまないでいられようか。そこには右も左もわきまえない十二万以上の人間と、数多くの家畜がいるではないか。」

私たちは悔い改めて神に立ち返る必要がある。

海尻で家庭集会

四月十三日(金)午後七時半井出博彦さん宅で、聖書を読む会をします。ご一報くださってお越しく下さい。 **96 2534**

南相木でも家庭集会

* 四月二十日(金)午後七時半から九時
* 日向中島悦子さん宅です。

* 家庭集会には牧師夫婦がでかけ、聖書を読んだり賛美歌を歌ったりします。近くから遠くから、どなたでも気軽にどうぞ。

信州から野宿者支援

ありがとうございます！



昨年の配食数が集計報告です。再録です。四地区(五カ所)の総配食数は5万5千928食でした。これは実に、小諸市、小海町、川上村の総人口(1万5千919人)に匹敵します。ほんとうにありがとうございます。

山谷地区 10816食(52回実施)
新宿地区 37575食(57回実施)
上野地区 6967食(49回実施)
浅草地区 570食(5回実施)

山谷農場事務局(藤田 寛) 小海町芦谷ヒルサイドコーポ一 二号室毎週金曜・土曜はあります。電話090・1436・6334

〒370-0422・7866・2008

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

カンパニ振替 一四 四 五三七九六



ちょうどこの日、ふたりの弟子が、エルサレムから十一キロメートル余り離れたエマオという村に行く途中であった。そして、ふたりでこのいっさいの出来事について話し合っていた。話し合ったり、論じ合ったりしているうちに、イエスが自身が近づいて、彼らとともに道を歩いておられた。しかしふたりの目はさえぎられていて、イエスだとはわからなかった。

イエスは彼らに言われた。「歩きながらふたりで話し合っているその話は、何のことですか。」すると、ふたりは暗い顔つきになって、立ち止まった。クレオパというほうが答えて言った。「エルサレムにしながら、近ごろそこで起こった事を、あなただけが知らなかったのですか。」イエスが、「どんな事ですか。」と聞かれると、ふたりは答えた。「ナザレ人イエスのことです。この方は、神とすべての民の前で、行ないにもことばにも力のある預言者でした。

それなのに、私たちの祭司長や指導者たちは、この方を引き渡して、死刑に定め、十字架につけたのです。

しかし私たちは、この方こそイスラエルを贖ってくださるはずだ、と望みをかけていました。事実、そればかりでなく、その事があつてから三日目になりますが、また仲間の女たちが私たちを驚かせました。その女たちは朝早く墓に行つてみましたが、イエスのからだが見当たらないので、戻つて来ました。そして御使いたちの幻を見たが、御使いたちがイエスは生きておられると告げた、と言つのです。」

ルカ福音書二十四章抜粋

輝かしい朝であるのに、エマオへの道をたどる二人の弟子の足取りは重そうだった。一日昨日、師を失い、その師の亡骸も墓から忽然と消えてしまったからである。彼らは失意と当惑のなかにいた。

復活したイエスはこのような弟子たちと、しばらくともに歩いてくださった。いきなり現れて「不信仰な者たちめ！」と叱るのではなく、まずはいっしょに歩いてくださって、彼らの不安や恐れやほのかな期待について

のことばに耳を傾けてくださった。このように、いっしょに歩くイエスさまに、筆者は愛を感じる。

ここ三・四年、できるだけ毎朝犬をつれて小学校までの通学路を、妻といっしょに散歩をするようになった。往復だいたい四十分。最初は照れくさかったが、腰痛防止という共通目標があつていっしょに歩くようになった。腰痛にはてきめんの効果であつたが、それ以上に、いっしょに歩くことには、すばらしい効能があつた。春には鳥の声を、秋には木々の移ろいの美しさを、冬には厳しい寒さを共に味わいつつ、妻と語り合ううち、以前にもまして心が通い合うようになった。夫婦で散歩。お宅も実践されてはどうだろう。そろそろ鶯の季節である。

それはさておき、主イエスは私たちの人生の足取りにあわせて歩んでくださるお方である。立派でもなく、怠けがちで、ときにみつともない私たちをも見捨てず、いっしょに歩んで、ぐちまで聞いてくださる救い主イエス。そして、天の御国にまで確実に連れて行くてくださる主イエスとともに歩む人生を、あなたも始めてみませんか。

実力を身につける

新一年・二年・三年生募集!

中学生学習



「英語のクラス平均が五〇点ならず」中学二年の最後のテストあたりから、こういう現象が起こってきます。それまで七十点・八十点取れていた生徒が、突然、五十点くらいしか取れなくなる。英語だけでなく、数学でも国語でも同じです。けれども、何人かの生徒は、以前とさほど変わらない成績を収め続けています。

なぜでしょうか?理由は実力が身につく勉強をして来たか来なかったかの違いです。中学二年の二学期までの定期試験では、授業で習ったままの出題が多いので、理解できていなくても、答えを丸暗記しておけば得点できます。けれども三学期の試験からは、高校受験にそなえるために、テストが授業のまま

でなく、応用題がほとんどの部分を占めるようになります。わからないけど答え暗記という生徒は、手も足も出なくなり、理解して実力を身につけている生徒だけが解けるのです。

英語の場合、対策は、多読と精読と英作文です。つまり英語の初見の長文に慣れること、文法を理解し書くことです。

国語の場合、評論文・小説を区別して、文章の読み取り訓練と、作文力をつけることが役に立ちます。

この教室では、まにあわせのこまかしでなく、実力を身につけることができるようにトレーニングします。

募集 各クラス6名まで。

お問い合わせ先:電話九二 四七七六

指導者 水草修治

(筑波大学卒、東京都立大学大学院
文学修士、大学受験予備校武蔵教
育センター講師経験)



中村克哉 恵子夫妻 讚美礼拝とこども会

あの美しいハーモニーの賛美をおぼえていますか。かつて松原湖バイブルキャンプで奉職し、今は、千葉で若者たちへの働きに励んでいる中村克哉、恵子夫妻が、このたび小海キリスト教会に來られます。

この機会に、小海キリスト教会では、日曜午前は賛美礼拝を、午後子ども会を開きます。初めての方もどうぞご参加ください。

賛美礼拝

四月二二日(日)午前十時 十一時半

こども会

四月二二日(日)午後二時 三時半